

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年1月24日(2008.1.24)

【公表番号】特表2007-512376(P2007-512376A)

【公表日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2006-541728(P2006-541728)

【国際特許分類】

A 6 1 K	31/59	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/04	(2006.01)
A 6 1 P	3/06	(2006.01)
A 6 1 P	9/12	(2006.01)
A 6 1 P	3/10	(2006.01)
A 6 1 P	9/10	(2006.01)
A 6 1 P	1/16	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	3/02	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	31/59	
A 6 1 P	43/00	1 1 1
A 6 1 P	3/04	
A 6 1 P	3/06	
A 6 1 P	9/12	
A 6 1 P	3/10	
A 6 1 P	9/10	1 0 3
A 6 1 P	9/10	
A 6 1 P	1/16	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 P	3/02	1 0 2

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月26日(2007.11.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

動物対象の肥満症を予防又は治療し、脂肪細胞分化を阻害し、SCD-1遺伝子転写を阻害し、及び/又は体脂肪を低減するための医薬組成物であって、有効量の1₁,25-ジヒドロキシビタミンD₃若しくは1₁,25-ジヒドロキシビタミンD₂の類似体を含み、かつさらに前記類似体が(20S)-2-メチレン-19-ノル-1₁,25-ジヒドロキシビタミンD₃以外の化合物である、前記医薬組成物。

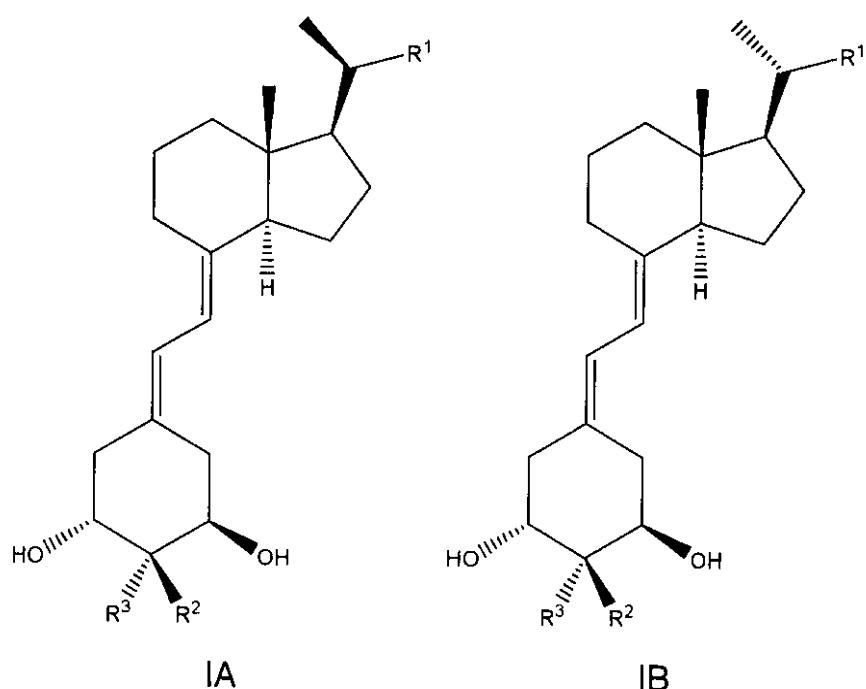
【請求項 2】

前記1,25-ジヒドロキシビタミンD₃若しくは1,25-ジヒドロキシビタミンD₂の類似体が19-ノルビタミンD類似体である、請求項1記載の医薬組成物。

【請求項 3】

前記類似体が、下記式IAの化合物、下記式IBの化合物から選択され、又はその組合せである、請求項1記載の医薬組成物。

【化1】

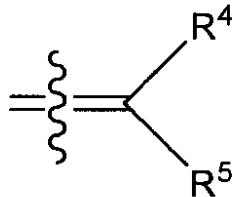


(式中、R¹は、H、又は1~8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖アルキル基、2~8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖アルケニル基、1~8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖ヒドロキシ-置換アルキル基、又は2~8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖ヒドロキシ-置換アルケニル基から選択され；

R²及びR³は、独立的に、H、1~8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖アルキ

ル基、又は1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖アルケニル基から選択され、或いはR²とR³が一緒に結合して下記式ICの基：

【化2】



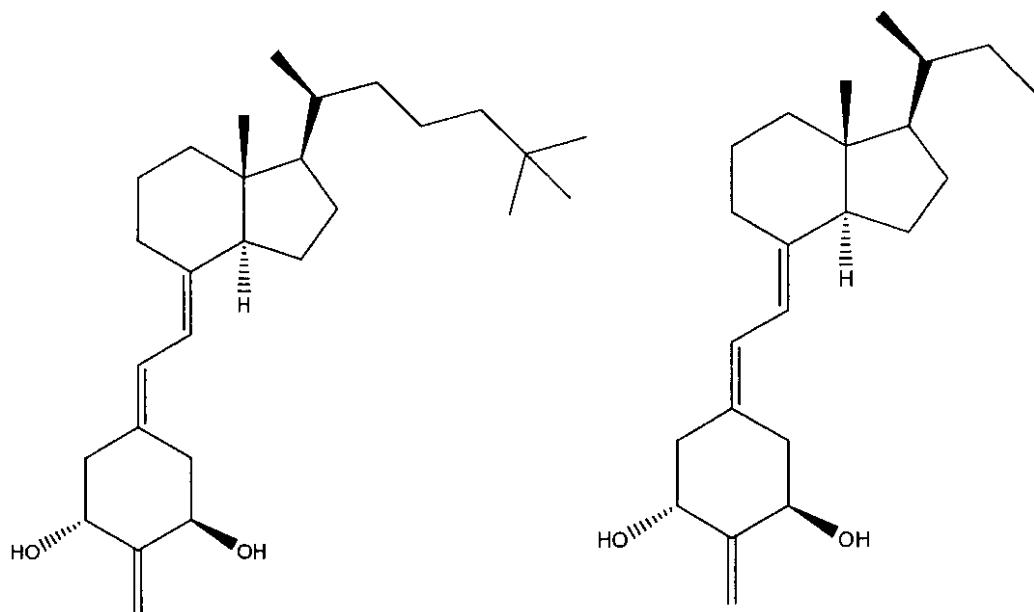
IC

(式中、R⁴及びR⁵は、独立的に、H、1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖アルキル基、1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖ヒドロキシアルキル基、1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖ヒドロキシアルケニル基、1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖の保護されたヒドロキシアルキル基、1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖フルオロアルキル基、又は1～8個の炭素原子を有する直鎖若しくは分岐鎖アルケニル基から選択される)を形成している。)

【請求項4】

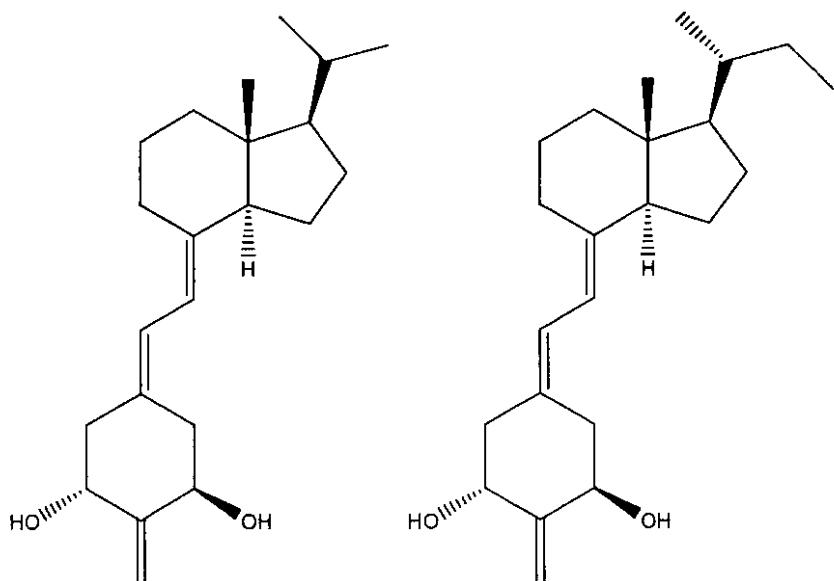
前記類似体が下記からなる群より選ばれる式を有する、請求項1記載の医薬組成物。

【化3】



IID

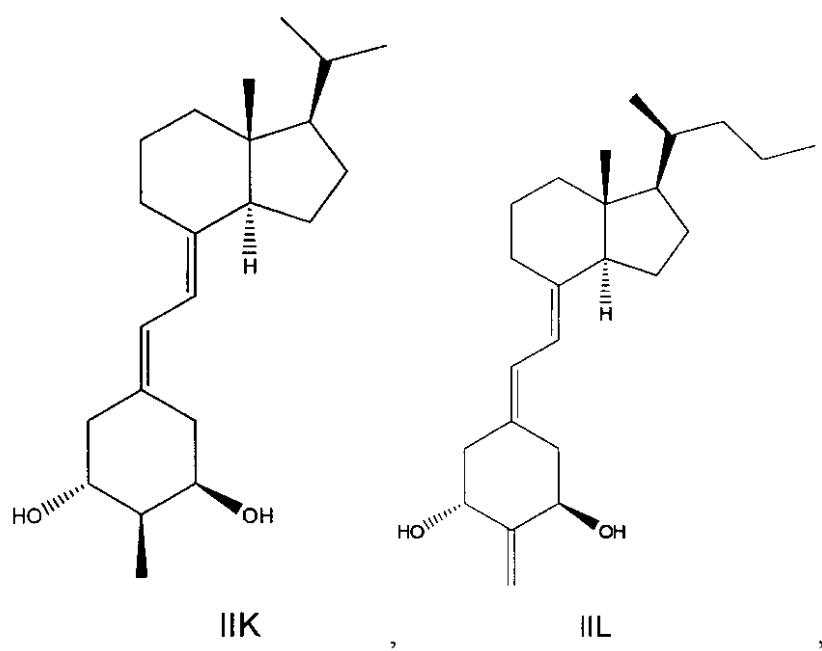
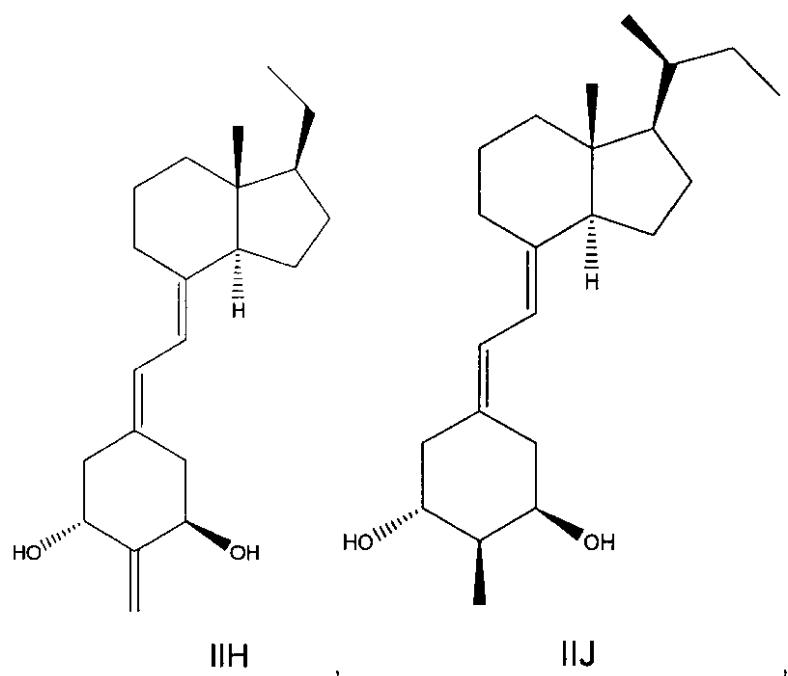
II E



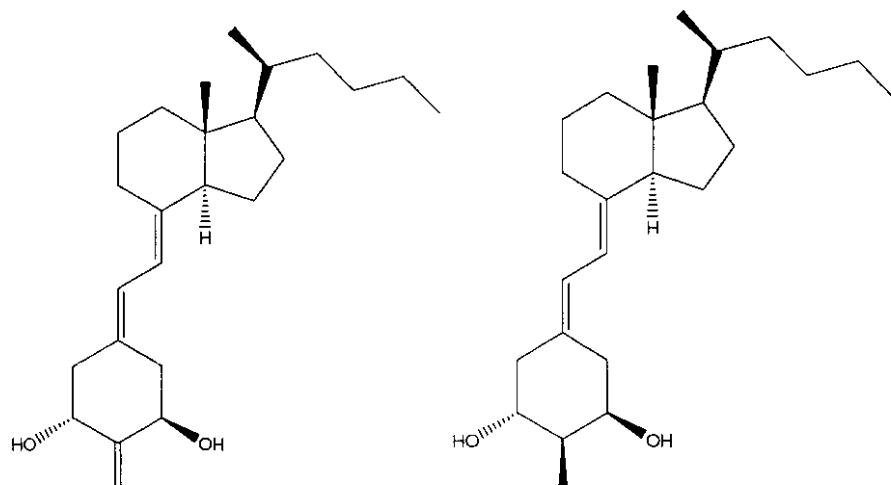
II F

II G

【化 4】



【化 5】

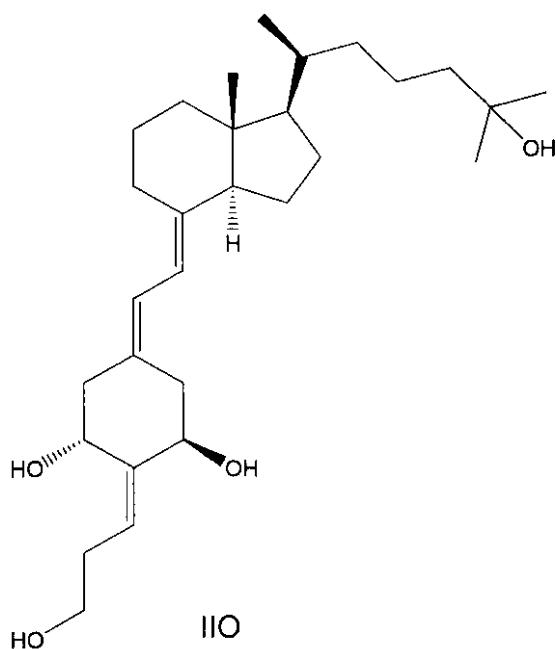


IIM

,

IIN

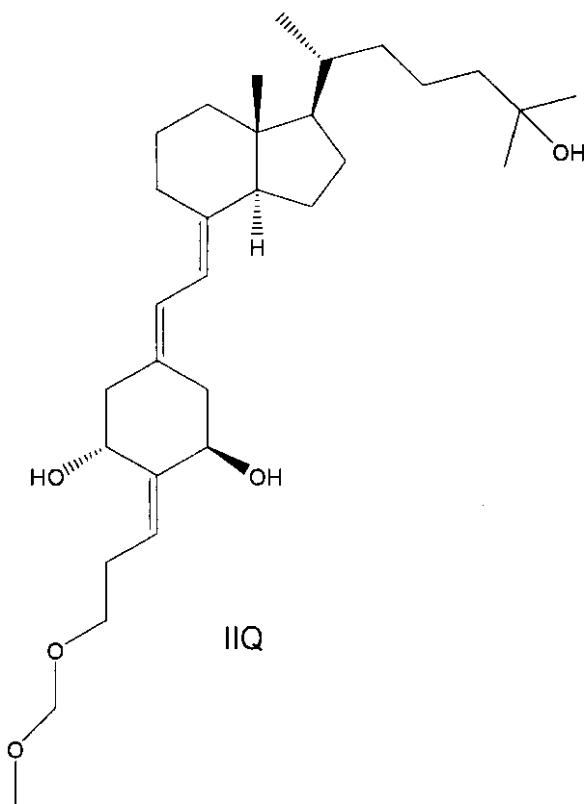
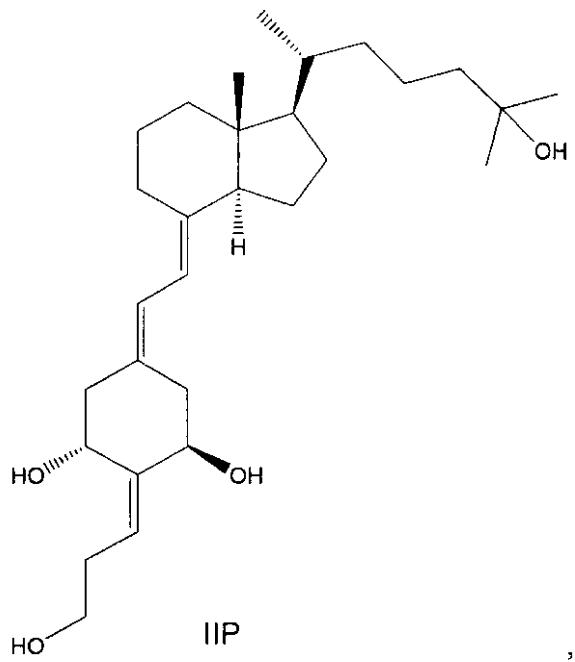
,



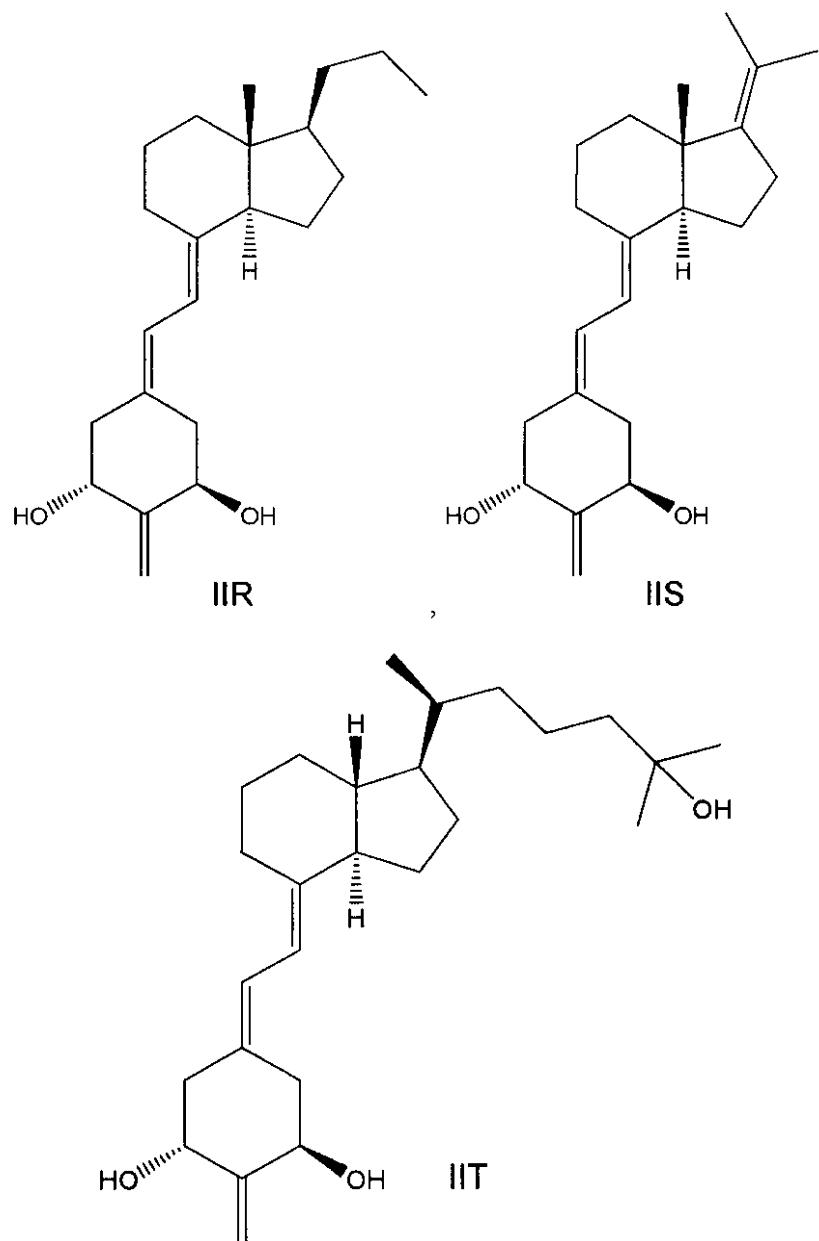
IIQ

,

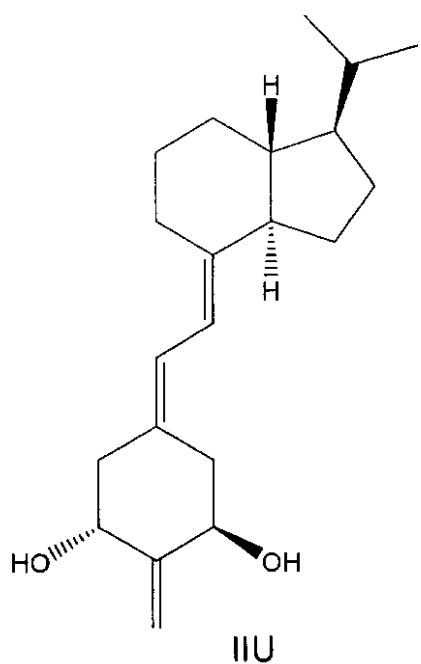
【化 6】



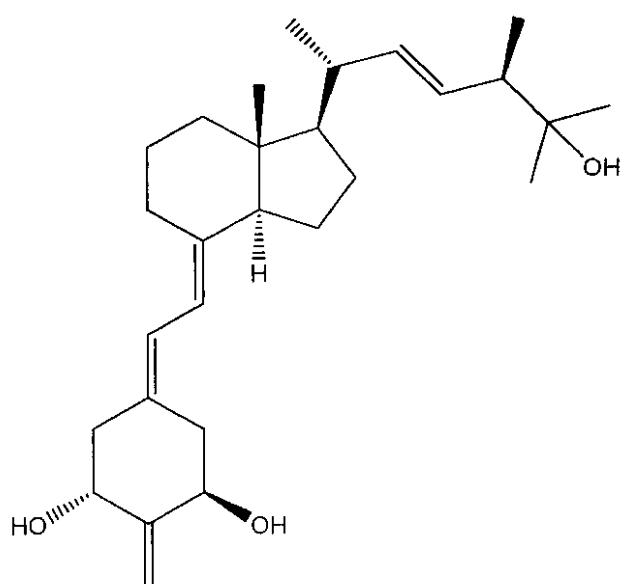
【化7】



【化 8】

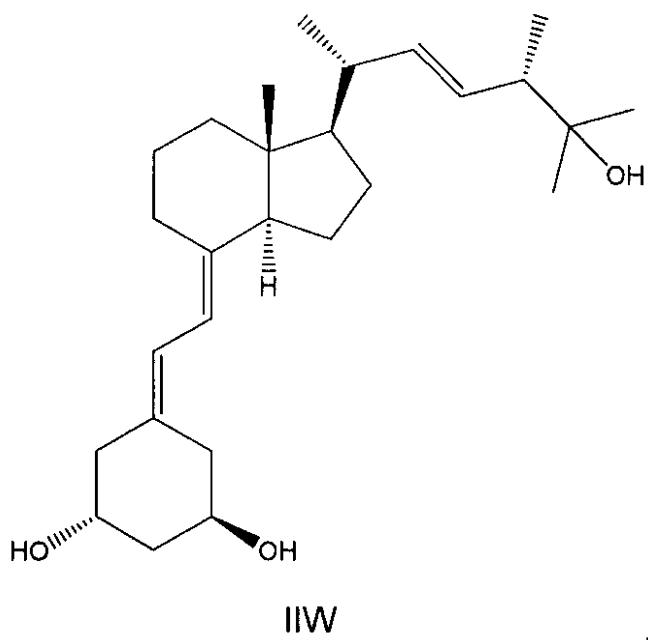


110



，及び

【化9】



【請求項 5】

動物対象のPPAR 又はC/EBP 遺伝子転写を阻害する方法であって、前記動物対象に、有効量の1₁,25-ジヒドロキシビタミンD₃若しくは1₁,25-ジヒドロキシビタミンD₂又は前記類似体を含む医薬組成物を投与することを含み、前記対象に投与した前記類似体が前記動物対象のPPAR 又はC/EBP 遺伝子転写を阻害し、かつさらに前記類似体が(20S)-2-メチレン-19-ノル-1₁,25-ジヒドロキシビタミンD₃以外の化合物である、前記方法。